



明

山口屋

1289



あれなるあつてりしりつとびの里ついでりあふ
 くのいしるさへあつちの井はさうさうりさの甲のたしを
 らうたあらんしんさる子のまを又うさうて用はさ
 まさうたつてをかへあへりりこのあさうい
 大同年中あたるといふやうにたののわさう
 まを娘るとのうのしひかふさうさう
 甲さうさうをさうさうさうさうさう
 ねま本後不動とてりあふ
 ありさうさう

あつてりしりつとびの里ついでりあふ
 くのいしるさへあつちの井はさうさうりさの甲のたしを
 らうたあらんしんさる子のまを又うさうて用はさ
 まさうたつてをかへあへりりこのあさうい

(Faint, mostly illegible handwritten text or bleed-through on the right page)



此の物語は、義経の生涯を記したものである。この巻では、義経が奥州に渡り、白旗を掲げたことが述べられている。この挿絵は、義経が奥州に到着し、奥州の豪族と会った場面を描いている。



この挿絵は、義経が奥州に到着し、奥州の豪族と会った場面を描いている。この挿絵は、義経が奥州に到着し、奥州の豪族と会った場面を描いている。

この挿絵は、義経が奥州に到着し、奥州の豪族と会った場面を描いている。この挿絵は、義経が奥州に到着し、奥州の豪族と会った場面を描いている。



Handwritten characters at the top of the left page, including the characters 山 (mountain) and 中 (middle/inside).



Vertical text on the left side of the illustration, likely a title or introductory text.

Vertical text on the right side of the illustration, providing a narrative or commentary.



Vertical text on the left side of the illustration, likely a title or introductory text.

Vertical text on the right side of the illustration, providing a narrative or commentary.

Handwritten text at the top of the right page, including the characters '山' (mountain) and '道' (road).



Vertical column of handwritten text on the right page, positioned above the illustration.



Vertical column of handwritten text on the left page, positioned above the illustration.

Small block of handwritten text located below the top text on the left page.

Small block of handwritten text located at the bottom right of the left page illustration.



それいれり... 山ノ...



Vertical text on the right margin of the right page.

山ノ... 四ノ...



山ノ... 四ノ... (Text at the bottom of the left page illustration)

Bottom center stamp or mark.



雷

奉

大願

成就

納

幸甚

復本及仇らの故未中へあつて申さる
 ぐらうに死ぬ人のあつたり果つておぼ
 二重のこころをされとわし、かゝる世の
 此の世に身をまわりのありとてあつておぼ
 此れれり申すは、いひては尾谷の井村あつて
 井の水は、いふに、いふに、いふに、いふに、
 うらやまの井、いふに、いふに、いふに、
 今も歌の井、いふに、いふに、いふに、



本
 真
 一
 五
 竹塚東子作

くろ

